

## 産直おらほの館



道の駅みねはまに隣接している産直おらほの館では、新鮮な野菜や山菜、漬物、お菓子など幅広く取り揃えています。また、館内の道のレストランはっぼうで味わえる特産の「石川そば」や、季節のソフトクリームも人気です。

## 石川そば



峰浜石川地区に江戸時代から伝わる石川そばは、そば粉のつなぎに豆乳を使用するのが特徴で、豆乳のほんのりとした甘みを感じられます。八峰町にお越しの際は、ぜひご賞味ください。

## 白瀑神社みこしの滝浴び



毎年8月1日の白瀑神社例大祭に行われ、五穀豊穰、海上安全、商売繁盛などを祈願して、白装束の男衆が町内を練り歩いたあと、みこしを担いだまま滝つぼに入る勇壮な神事です。みこしが滝つぼに入るのは全国でも珍しいといわれています。

## 峰浜梨



明治時代より栽培されてきた峰浜梨は、抜群の風味が好評です。旬を迎える9月初旬から10月下旬にかけて、峰浜沢目地区の国道101沿いの果樹園を中心に、和梨・洋梨・ぶどうが直売されます。また、もぎ取り体験のできる店舗もあります。

## 八森いさりび温泉「ハタハタ館」



日本海を一望できる温泉が自慢の温泉宿泊施設で、八峰町の冬の風物詩ハタハタ漁をモチーフにした船風呂や、海岸をイメージした岩風呂が人気です。また、館内にあるレストランでは、地元食材を使った多彩なメニューを取り揃えています。



# 土地改良区の歴史とその施設

にかほ市土地改良区  
竹内 幸男

当土地改良区は、行政合併の2年後に旧町単位にあった由利郡仁賀保町土地改良区（昭和27年設立）、象潟町土地改良区（昭和35年設立）、金浦町土地改良区（昭和50年設立）が新設合併により一市一土地改良区として平成19年4月1日に設立しました。（受益面積：2,570ha・組合員数：1,870人）

当地域の取水源は、鳥海山からの雪解け水や伏流水であるため水温が低く、水稻の生育に支障をきたしていたことから、冷たい川の水を幅広く、浅く、ゆるやかに流して太陽熱や外気温で水温を上昇させ、さらに落差工（段差）でもむ（混ぜ合わせる）ことを繰り返す仕組みが考案され、昭和2年に日本で最初の温水路が完成し、以後、上郷温水路群として5路線、仁賀保地域と金浦地域にそれぞれ1路線が整備され維持管理を行なってきました。

合併後は、温水路やパイプライン等の維持管理の他、平成28年には固定価格買取制度運用後、六郷東根発電所とともに県内で初となる小水力発電による売電を開始、維持管理事業や県営圃場整備事業を実施しながら、現在は、俳人の松尾芭蕉が訪れた象潟「九十九島」周辺の圃場整備事業（226ha）の実施に向けて調査計画を行なっているところです。

## 上郷温水路群（小滝温水路）



大正時代の終わり頃、東北配電（現在の東北電力）から発電所を作るための補償金を各集落の水田面積に応じて配分された象潟町上郷地域の長岡集落では、それを基に冷たい水を温めることに使うこととし、昭和2年、日本で最初の温水路（長岡温水路）が誕生しました。昭和4年には大森温水路、昭和18年には小滝温水路、昭和25年には象潟温水路が完成し、改修・延長等を経ながら現在に至っています。

名称	支配面積	延長	幅員	落差工
長岡温水路	80ha	919m	10.0m	30ヶ所
大森温水路	83ha	1,410m	10.0m	40ヶ所
水岡温水路	32ha	1,045m	6.0～8.6m	37ヶ所
小滝温水路	180ha	1,927m	12.4～20.0m	73ヶ所
象潟温水路	158ha	980m	10.0m	35ヶ所



## 金浦温水路に設置した畑野小水力発電施設



金浦温水路は昭和51～57年にかけて県営かんがい排水事業で整備されました。幅員が15m、深さが0.3m、延長が1,306m、落差工が23ヶ所、支配面積は288haです。金浦温水路の上流端に水力発電設備を設置して平成28年5月より売電を開始し、売電収益を土地改良施設の維持管理費に充当しています。

## 岱山温水路



岱山温水路は、昭和37～43年にかけて県営かんがい排水事業で整備されたかんがいと排水を兼ねた施設で、幅員が10～20m、延長が7,190m、落差工が92ヶ所、支配面積は894haです。例年5月の連休などには、県外ナンバーの車が訪れ、魚釣りを楽しむ姿が見られます。（果たして釣果は・・・?）

# 「随想」

シリーズ⑫

雄勝郡山田五ヶ村堰土地改良区

小坂

希



初めに、今年の冬は年末の大雪で農業施設の倒壊など多数の被害があり、被災されました皆様にはお見舞い申し上げます。

さて、新型コロナウイルスは感染が公式に確認されてから1年を過ぎた今でも日常のあらゆる場面に大きな影響を与え続けていますが、これほどにも自分の生活が一変してしまふとは思っていません

でも、それは趣味にも影響を与えました。

私は地元の吹奏楽団に入っていて、年中活動をしていましたがこの1年はすべての行事が中止になってしまいました。楽団の一大イベント春のコンサートは毎年3月に開催しているのですが、こちらも2度目の中止となってしまいました。春のコンサートとは自分たちで企画をしてクラシックからポップスまで幅



広いジャンルの中から選曲を考えて2時間ほどのステージで一年間の集大成をお客さんに披露させていただく演奏会です。本来であれば練習の日々から解放され今頃は春コンロス・・・となっているところです。楽団に入つて20年間続けてきた私にとって大切な演奏会です。このご時世だから思いました。好きな事をやれていた幸せ、当たり前だった事が難しく我慢をしなければいけない事も多くなりました。今は音楽活動自体が自粛中です。私にとって音楽は癒しでストレス発散の場でもあるので1日も早い新型コロナウイルスの終息を願い、また仲間たちと音楽を奏でられる日を楽しみに待つばかりです。

## 連 合 会 日 誌

2月10日	第4回正副会長会議	本会役員室
2月19日	第6回監事会	本会第3会議室
2月19日	第4回理事会・第3回役員会	本会第1会議室
3月4日	全国水土里ネット理事会	オンライン
3月9日	秋田県土地改良区統合整備推進協議会	本会第1会議室
3月11日	秋田県農業公社第3回理事会	秋田市
3月12日	第63回通常総会	秋田市

### 今後の行事予定

3月25日	全国水土里ネット第63回通常総会(表彰式は中止)	東京都
4月1日	人事異動通知書交付	本会会長室



# 「湯沢市約400年の歴史」

水土里レポーター：湯沢市中央土地改良区  
古関 峽太

湯沢市では、毎年2月の第2土曜日と翌日の2日間犬っこ祭りが開催されます。

犬っこ祭りでは、雪像の犬っこやお堂が作成され、夜にはライトアップもされるのでとても綺麗です。

今年は新型コロナウイルス感染拡大のため中止となりましたが、来年以降開催された際には足を運んでみてはいかがでしょうか。



## リレー vol.24 感想文



初めて広報業務に携わりましたが、文章を書くという事がいかに大変か、痛感した1年間でした。来年度も面白い「あきたのとちかいりょう」づくりを目指して頑張りますので、引き続きよろしく願いいたします。

総務企画部 広報・渉外班

南 聡洋

## 編集後記

今年の冬は様々な地域で記録的な大雪に見舞われ、大変な被害に遭われた方も沢山いらっしゃいました。振り返ると、私自身も毎日の雪かきや通勤での車の運転等、例年の冬より大変だったと感じる事も多くあり、朝起きて「今日も雪か…」と気分が暗くなることも少なからずあったように思います。

また、この1年を振り返ってみるとコロナ社会にもだんだんと慣れ、マスクをすることがマナーとなりました。相変わらず会議、イベント等は中止を余儀なくされておりますが、いよいよワクチン接種が開始となり、一步一步前へ進んでいるように思います。

会員の皆様、関係者の皆様におかれましては、年度末でお忙しい日々をお過ごしかと思っておりますが、季節の変わり目でもあるので体調には十分に気をつけ、暖かい春をお迎えください。来年度も水土里ネット秋田をよろしく願いいたします。

(広報・渉外班 寺澤)

